



第1回

文のじくみ

日 分 分
月 時 時

(2) 日がくれたのに、弟はまだわとびを「ア」している
イ終えた。

■ それぞれの問い合わせに答えなさい。

(1) 次の文の□にあてはまることがばを

で、書き入れなさい。

① 弟のるす中に、弟のビー玉を、

□かりて遊

びました。

② 母を入れたミルクを

□飲んだ子ねこは、す

やすやとねている。

③ □雪がとけた五月に、りんごの木はいつせいに花をひらかせる。

こつそり すつきり たつぶり

(4) 次の文の□にあてはまることがばを書き入れなさい。

① そうじ当番がつらいとは、少しも思□ない

□□□□。

② たぶん母は、妹が行くのを知□ない

□□□□。

③ 父の仕事場には、妹は決して近よ□□□□。

(2) てきどうな文になるよう「ア、イ」のいずれかを選んで記号に○をつけなさい。

① きのこやくだものがどつさり「ア 深い イ とれる」
秋になった。

8級

第1回

絵を見て

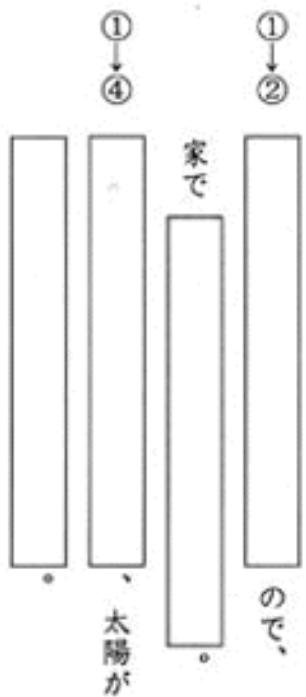
月 分 時 分

三

次の絵を見て、問い合わせに答えなさい。



(3) ①と④の絵の [] の部分に、てきどうな絵を書き入れなさい。



の部分に、てきどうな絵を書き入れなさい。

(2) ①のあとに②、④が起こったことを表しています。[] にあてはまるごとばを書き入れ、文を完成させなさい。

(4) []
太陽 顔 雲

(3) []
サッカー 男の子たち 試合 雨

(2) []
テレビ 家 男の子

(1) []
ふつている 雨

(1) 次の「」のことばを使って、①と④の絵を説明しなさい。(「」「。」を入れて文をつくること)

8級

第1回

生活文を見て

(1) 日 分
月 時 時

三

次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えなさい。

馬の家族が、牧場を走っています。広い牧場で、みんなで走る練習をしているようです。

先頭は、A、お父さん馬でしよう。真っ黒な毛なみで、体も大きく、力強く、子馬に走り方を教えているようです。しっぽをせんすのように広げて、ふり返りながら、「のこづちだよ。はぐれないように、みんなついておいで。」

と、はげましているように見えます。

うす茶色の毛なみの太った馬は、お母さんです。お母さん馬は、子どもたちを守りながら、後ろから走っていくのです。

(1)

A □ にあてはまることばをア～ウから選んで、記号で答

ア つまり イ きつと ウ もつと

()

(2) 次の文の□にあてはまることばを書き入れなさい。

うす茶色の毛なみの太った馬は、□馬です。

(3) 馬の家族はどこで走る練習をしていますか。文中からきてどうな二字のじゅく語をぬき出しなさい。

(4) — 練①「せんすのように」見えるのは何ですか。

(5) どの馬が— 練②のことばを言ったように見えるのですか。

(6) この文章は、何について書かれたものですか。次の□にあてはまることばを書き入れなさい。

(7) この文章を次のようにまとめました。□にあてはまることばを文中からぬき出し、まとめて文を完成させなさい。

お父さん馬が□□を走り、お母さん馬は□□
 □□を守りながら、後ろから走っています。



第1回

生活文を見て (2)

日 分 分
月 時 時

- (2) たたみ表は主にどこでどれの何を織つて作っていますか。
文中からぬき出しなさい。

でとれる の

- (3) わらとはどんな物ですか。文中から十字でぬき出しなさい。
-

- (4) この文章は、何について書かれたものですか。文中から三字でぬき出しなさい。
-

- (5) この文章を次のようにまとめました。にあてはまることばを文中からぬき出し、まとめ文を完成させなさい。

たたみは と からできています。たたみ表は のくきからできています。床は

のくきをほした からできています。

- (1) A にあてはまることばをAとウから選んで、記号で答えなさい。

アしかし イそして ウつまり

わたしたちの家にはたいていたたみがあります。たたみは、冬はあたたかく、夏はすずしく感じられます。が、わたしたちのくらしにすっかりなじんでいるこのたたみが何からできているのか、考えたことがありますか。たたみは、たたみ表と床からできています。たたみ表は、日本の国内では主に熊本県でとれるいぐさのくきを織つて作ります。そして床は、いねのくきをほした物、A、わらをあつくならべておしつけ、あんで作ります。わらは、たたみの床に使われるだけではありません。そのまま使われたり、いろいろな物に加工して使われたりしています。